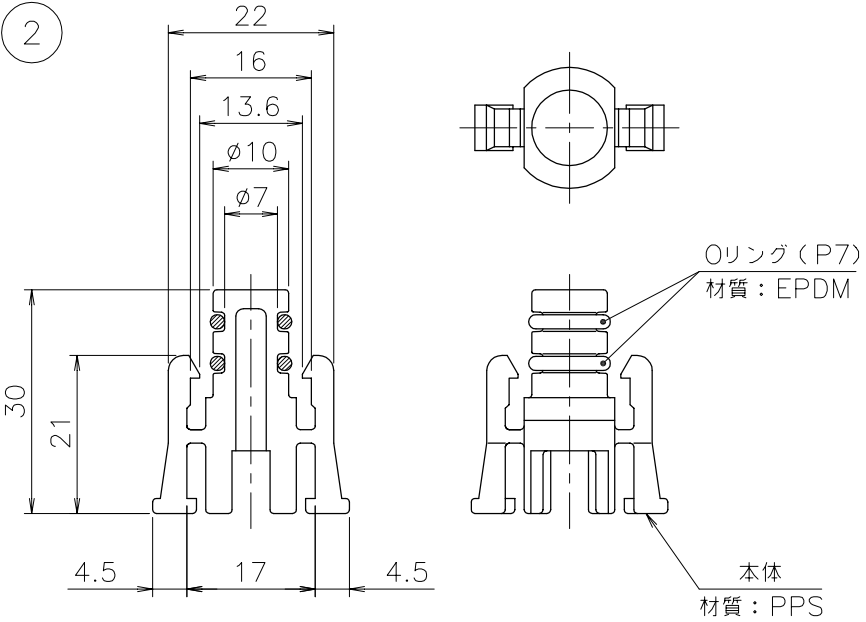
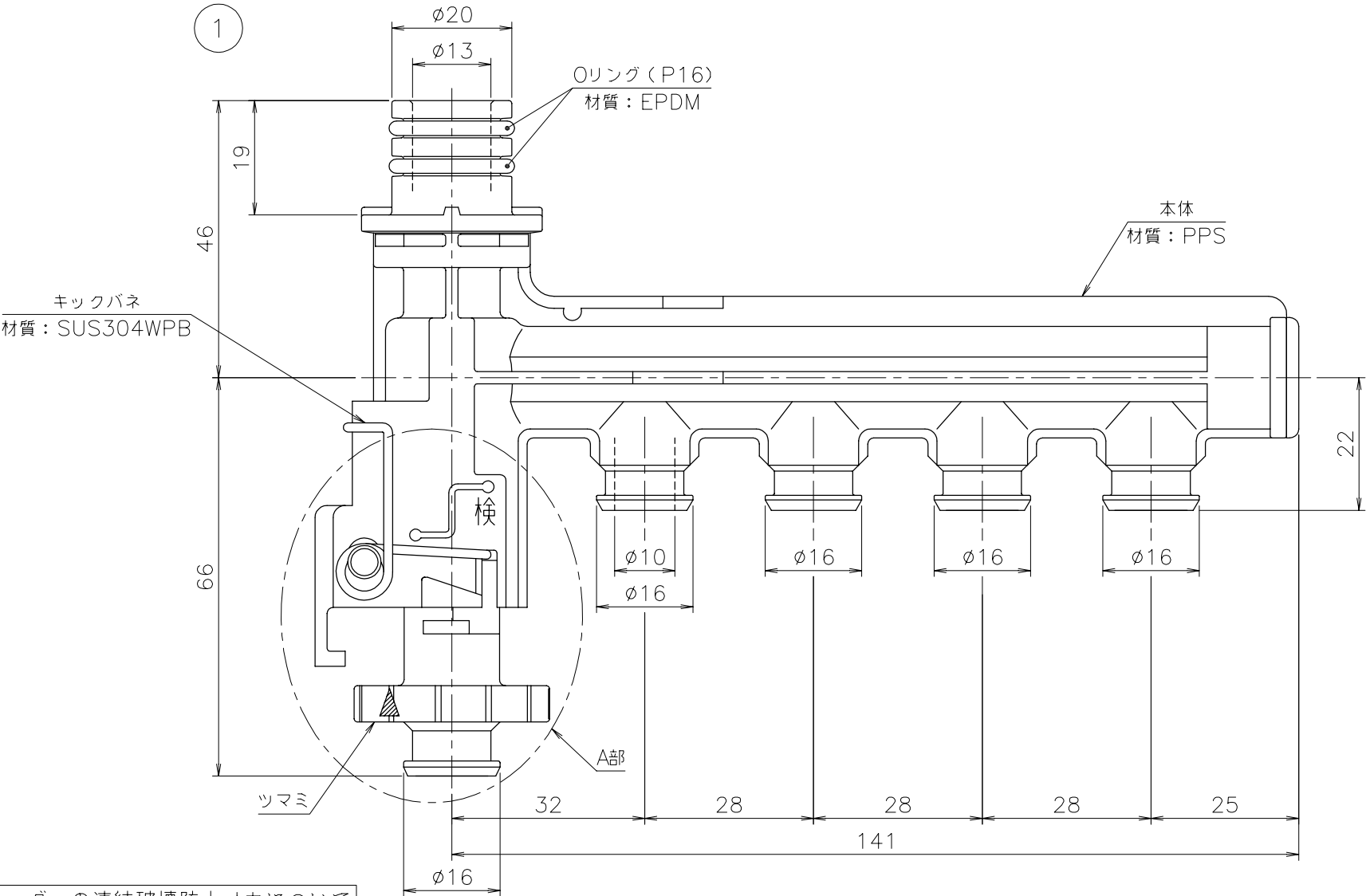


■ CHP2H-CHS1-4P-A 構成部品表

No.	部 品 名 称	員 数	備 考
1	CHP2H-CHS1-4P-A 本体	1個	クイックファスナー 4個同梱
2	閉止栓	1個	



ヘッダーの凍結破壊防止メカについて

・水は凍結時に約9%程度体積膨張するもので、この体積膨張により本体の破壊が懸念されます。
当該本体においては、凍結の際、操作ツマミをキックバネの反発力に抗して下降させ、水の体積膨張を吸収し
本体が凍結破壊するのを防止します。なお、凍結状態が解けると操作ツマミはキックバネにより元の状態に戻ります。
実使用においては、冷え込んだ時の凍結予防運転や不凍液循環水により、凍結は回避される場合が多いのですが、
最悪条件下でも本体の凍結破壊防止を考慮しています。

■ 検査手順

1. 漏れ検査

本体より閉止栓を取り外して、
漏れ検査の作業をおこなう。

2. 検査終了

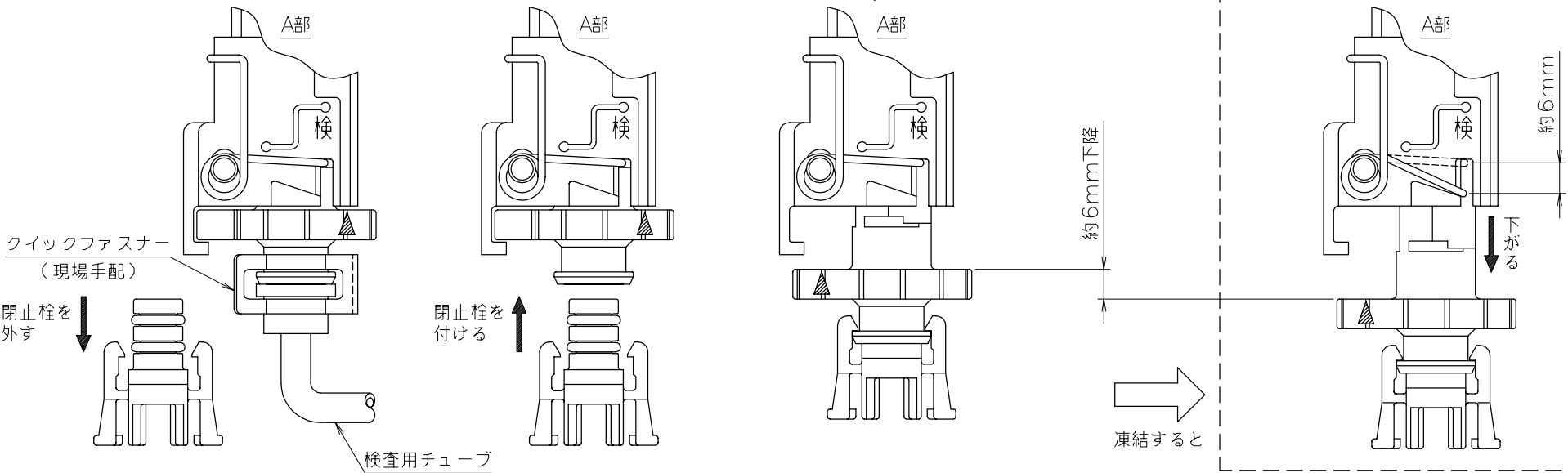
本体に閉止栓を取り付ける。

3. 運転モードへのセット

ツマミを約45°左に回して、次に下に引っ張り、
更に約45°左へまわした状態で暖房運転をおこなう。
(ツマミを ← の方向に動かす。)

※凍結の場合（運転モード時）

キックバネは凍結対策用です。
本体が万一凍結した場合、
ツマミが下がって、破壊を防止します。
解凍されると、キックバネでツマミは
元の位置へ復帰します。



納入仕様図	製品名		CHP2H-CHS1-4P-A			
	図名		名称寸法図			
	尺度	1/1	原紙サイズ	A3	図番	WN-04-0294B
	作成	2004.10.18	調整	2006. 8. 1	株式会社ノーリツ	